



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月30日

上場会社名 株式会社電通総研 上場取引所 東
コード番号 4812 URL <https://www.dentsusoken.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 浩久
問合せ先責任者 (役職名) エグゼクティブオフィス (氏名) 榎木 直人 TEL 03-6713-6160
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	40,244	8.5	5,779	0.4	5,995	4.5	4,109	△0.2
2024年12月期第1四半期	37,099	6.7	5,757	1.4	5,734	△0.8	4,118	7.3

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 3,920百万円 (△8.1%) 2024年12月期第1四半期 4,265百万円 (8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	63.15	—
2024年12月期第1四半期	63.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	145,781	91,735	62.9
2024年12月期	147,331	91,194	61.9

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 91,735百万円 2024年12月期 91,194百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	54.00	—	54.00	108.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		58.00	—	58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	83,000	11.8	11,500	11.0	11,500	12.1	8,000	10.4	122.94
通期	170,000	11.4	23,000	9.3	23,000	9.0	16,000	5.8	245.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	65,182,480株	2024年12月期	65,182,480株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	72,797株	2024年12月期	107,821株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 1 Q	65,079,966株	2024年12月期 1 Q	65,070,579株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

単位：百万円

	2024年12月期 第1四半期累計	2025年12月期 第1四半期累計	増減	前年同期比
売上高	37,099	40,244	+3,145	108.5%
営業利益	5,757	5,779	+22	100.4%
営業利益率	15.5%	14.4%	△1.1p	—
経常利益	5,734	5,995	+261	104.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,118	4,109	△9	99.8%

当第1四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、緩やかな回復基調が続きました。当社グループを取り巻く事業環境についても、企業のデジタル投資意欲は強く、堅調に推移しました。一方、今後については、アメリカの政策動向や金融資本市場の変動、中東地域を巡る地政学リスク等による国内経済への影響が懸念され、先行きは不透明な状況にあります。

かかる状況のもと当社グループは、当連結会計年度より、長期経営ビジョン「Vision 2030」の実現に向けて第2回目の位置付けとなる3か年の中期経営計画「社会進化実装 2027」をスタートさせました。タイトルに掲げた「社会進化実装」は、当社グループが2024年に制定した事業コンセプトの名称で、シンクタンク、コンサルティング、システムインテグレーション機能の連携により、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出すという、事業の新しい形をまとめたものです。当中期経営計画では、3つの基本方針「企業変革・社会変革起点での価値提供」「ソリューションの強化」「経営基盤の強化」と7つの重点施策に加え、5つの定量目標（2027年12月期の売上高2,100億円、営業利益315億円、営業利益率15.0%、ROE18.0%以上、就業人員数6,000名）を設定しています。前中期経営計画で拡充した事業基盤を生かし、これまで以上に積極的なチャレンジを通して、さらなる成長を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高40,244百万円（前年同期比108.5%）、営業利益5,779百万円（同100.4%）、経常利益5,995百万円（同104.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,109百万円（同99.8%）となりました。

売上高については、製造ソリューションセグメントおよびコミュニケーションITセグメントを中心に増収となりました。営業利益についても、人員増に伴う人件費の増加、技術者の営業サポート工数の増加、および株式会社ミツエーリンクスの子会社化によるのれん償却費の増加等から販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果により増益となりました。経常利益についても営業外損益の改善に伴い増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期に投資有価証券売却益を特別利益に計上した影響等により減益となりました。

当中期経営計画における成長戦略の実践に向けて、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメント配下の事業区分を変更しました。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の実績について、変更後の区分に組み替えた数値を記載し、比較・分析しております。

報告セグメント別の売上高、営業利益および営業の状況は、以下のとおりです。

■報告セグメント別売上高および営業利益

単位：百万円

報告セグメント	2024年12月期 第1四半期累計			2025年12月期 第1四半期累計			増減額	
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益
金融ソリューション	8,411	1,145	13.6%	8,305	1,105	13.3%	△106	△40
ビジネスソリューション	5,687	1,199	21.1%	5,706	990	17.4%	+19	△209
製造ソリューション	14,998	2,548	17.0%	16,159	2,571	15.9%	+1,161	+23
コミュニケーションIT	8,002	863	10.8%	10,073	1,112	11.0%	+2,071	+249
合計	37,099	5,757	15.5%	40,244	5,779	14.4%	+3,145	+22

■報告セグメント別営業の状況

金融ソリューション

金融業のビジネス変革および一般事業会社の金融サービス機能活用を支援するソリューションを提供しています。

当第1四半期連結累計期間は、日銀決済管理システム「Stream-R」の販売・導入案件が銀行業向けに増加したものの、会計領域のソフトウェア商品の導入案件が減少したことにより、減収減益となりました。

ビジネスソリューション

人事・会計を中心に企業の経営管理業務の高度化を支援するソリューションを提供しています。

当第1四半期連結累計期間は、連結会計ソリューション「STRAVIS」の導入案件が商社を中心に拡大したものの、会計ソリューション「Ci*X」および統合人事ソリューション「POSITIVE」の販売・導入案件が低調に推移したことにより、売上高は前年同期並みに留まりました。利益については、人員増に伴う人件費の増加を主因に減益となりました。

製造ソリューション

製造業のビジネスプロセスおよびバリューチェーンの高度化を支援するソリューションを提供しています。

当第1四半期連結累計期間は、SDV*開発やマーケティングを支援するコンサルティング、ならびにCAEの各種ソフトウェアやPLMソリューション「Teamcenter」の販売等が輸送機器業向けを中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

コミュニケーションIT

企業のマーケティング変革および官庁や自治体のデジタル改革を支援するソリューションを提供しています。

当第1四半期連結累計期間は、公共向けビジネスが拡大したことに加え、前第3四半期連結会計期間から連結対象となった株式会社ミツエーリンクスの貢献があったことにより、増収増益となりました。

* SDV：Software Defined Vehicleの略。ソフトウェアによって機能が定義・制御された自動車のこと。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,550百万円減少し、145,781百万円となりました。流動資産は、売上債権が増加したものの、諸税の納付、配当金の支払等による預け金の減少等により、前連結会計年度末と比較して2,008百万円減少し、117,050百万円となりました。固定資産は、繰延税金資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して457百万円増加し、28,730百万円となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間における総負債は、前連結会計年度末と比較して2,092百万円減少し、54,045百万円となりました。流動負債は、サブスクリプション型サービス提供に関連する契約負債の減少、未払法人税等の減少を主因として、前連結会計年度末と比較して2,033百万円減少し、50,511百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比較して59百万円減少し、3,533百万円となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、剰余金の配当があったものの、主に当社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加した結果、前連結会計年度末と比較して541百万円増加し、91,735百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期（累計）および通期業績予想について、2025年2月12日に公表した数値から変更ありません。

* 予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,354	5,369
受取手形、売掛金及び契約資産	33,560	34,723
商品及び製品	106	187
原材料及び貯蔵品	14	15
前渡金	21,629	22,086
預け金	55,961	52,390
その他	1,430	2,276
流動資産合計	119,058	117,050
固定資産		
有形固定資産	3,572	3,493
無形固定資産		
のれん	5,532	5,358
その他	9,164	8,856
無形固定資産合計	14,696	14,215
投資その他の資産		
投資その他の資産	10,005	11,021
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,004	11,020
固定資産合計	28,273	28,730
資産合計	147,331	145,781
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,083	14,966
未払法人税等	3,721	3,109
契約負債	18,939	16,951
受注損失引当金	98	50
株式給付引当金	256	271
その他	14,445	15,161
流動負債合計	52,544	50,511
固定負債		
退職給付に係る負債	103	99
資産除去債務	954	953
株式給付引当金	—	37
その他	2,534	2,442
固定負債合計	3,592	3,533
負債合計	56,137	54,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,180	8,180
資本剰余金	15,270	15,270
利益剰余金	66,858	67,449
自己株式	△389	△249
株主資本合計	89,920	90,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	240
為替換算調整勘定	1,051	844
その他の包括利益累計額合計	1,274	1,085
純資産合計	91,194	91,735
負債純資産合計	147,331	145,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	37,099	40,244
売上原価	23,533	25,847
売上総利益	13,566	14,397
販売費及び一般管理費	7,809	8,618
営業利益	5,757	5,779
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	97
持分法による投資利益	—	40
為替差益	—	25
保険配当金	51	21
助成金収入	4	7
投資事業組合運用益	—	26
雑収入	6	6
営業外収益合計	73	224
営業外費用		
支払利息	8	8
持分法による投資損失	5	—
投資事業組合運用損	3	—
為替差損	73	—
雑損失	4	0
営業外費用合計	96	9
経常利益	5,734	5,995
特別利益		
投資有価証券売却益	265	—
特別利益合計	265	—
特別損失		
減損損失	25	—
特別損失合計	25	—
税金等調整前四半期純利益	5,974	5,995
法人税、住民税及び事業税	2,483	2,827
法人税等調整額	△626	△942
法人税等合計	1,856	1,885
四半期純利益	4,118	4,109
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,118	4,109

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	4,118	4,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	17
為替換算調整勘定	163	△206
その他の包括利益合計	147	△189
四半期包括利益	4,265	3,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,265	3,920

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	801百万円	1,030百万円
のれんの償却額	22百万円	173百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,411	5,687	14,998	8,002	37,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,411	5,687	14,998	8,002	37,099
セグメント利益	1,145	1,199	2,548	863	5,757

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				
	金融 ソリューション	ビジネス ソリューション	製造 ソリューション	コミュニ ケーション IT	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8,305	5,706	16,159	10,073	40,244
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,305	5,706	16,159	10,073	40,244
セグメント利益	1,105	990	2,571	1,112	5,779

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より中期経営計画における成長戦略の実践に向けて、報告セグメント配下の事業区分を変更しております。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の区分に組み替えた数値を記載しております。